

キラキラきらめく ②

渡邊 真悠さん

わたなべ まゆ 25歳 成羽町成羽

地元にある大元八幡神社で禰宜ねぎを勤めながら、学習塾の講師としても働いている真悠さん。禰宜になった理由は、「この神社は渡邊家が代々宮司をしており、祖父や母も勤めていたので、私も同じ道を進むことを決めました」とのこと。

「お祭りのときなどに氏子さんが温かく迎えてくださり楽しく仕事ができています。ただ、御札を書くときはとても緊張します」と話す真悠さん。

高梁の好きなところを聞くと、「岡山弁を聞いたり高梁の自然に触れたりするととても落ち着きます。また、地元のお菓子屋さんの和菓子が大好きです!」と笑顔。

今後の抱負について、「この神社で地域の人と交流ができ、人が集う場所になるように神社としてできることを考えていきたい」と語ってくれました。

※禰宜…宮司の下で働く神主のこと



広報たかはし10月号 (通巻168号)
編集・発行(毎月15日発行)高梁市秘書広報課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通43 電話0866(21)0210
ホームページ http://www.city.takahashi.okayama.jp/

JD FONT
PRINTED WITH SOY INK

環境にやさしい大豆インキを使用しています。本紙は環境保全のための再生紙を使用しています。



第7回 高梁地紅茶まつり

栄町商店街の発展と地紅茶の普及を目的に、市内の高校生が主体となり「第7回高梁地紅茶まつり」を開催します。

日時 10月27日(土)午前10時30分～午後3時

場所 栄町商店街

内容 ステージ(手話歌、ダンス、備中神楽、吹奏楽など)
出店(地紅茶カフェ、紅茶の足湯、高校生による出店など)

問 高梁地紅茶まつり実行委員会(産業観光課内) ☎(21)0299



今年どうなる?

▼今年度がスタートして半年が経ち、その間にいろいろ出来事がありました。ただ、その出来事がいつのことだったのか記憶が少し曖昧になってきているのは、物事が多すぎたためなのか、年齢を重ねたためなのか。多分、前者なのだろうと思いついてしまいます。その中でも、7月の豪雨災害はしっかりと記憶に残っていく出来事の一つですが、それも年月とともに曖昧になっていくかもしれません。そこで、秘書広報課では災害の記録を後世に残すため、市民の皆さまから写真や映像をお寄せいただいております。まだまだ募集していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。(藤森基隆)

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	30,810	-2
男性	14,875	+9
女性	15,935	-11
世帯数	14,570	+31

(平成30年9月末現在・外国人含む)

高梁いんぷお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



[iPhone用]



[Android用]